○千九百十三年新藥年報

Ferdinand Flury: Jahresbericht über die neuen Arzneimittel des Jahres 1913.
Zeitschrift für angewandte Chemie. 7. Juli. 1914. Nr. 54. S. 410-422.

山 科 樵 作 譯

千九百十三年の藥劑界は實質に於て其前年と大同小異なり新藥の續増と共に殆んど毎日の如く新設せらるゝ製造所有責任會社、化學工場の名は常に誇大となり同時に一般に其商標を冠する製品の價值甚だ訝疑せらるゝなり従つて此年度に於ける新事實及信認し得べき藥劑の數著多ならず然れども尙既に現今に於てエーリツヒ氏の如き指導的人物の激勵能く其効を奏し一方面に於ける熱心なる研究により更に有價値の治療的効果を期待し得るに至れり特に之れは流行病、結核、癌、黴毒等の撲滅に對し行はるゝなり有機性の砒素、水銀、ヨード化合物體膠樣金屬、銅、セレン、金化合物體等の新藥形漸次現出せり更に進歩せる新藥はアルカロイド類或は種々の藥物學的部屬よりの藥劑の配合により認め得べく而して實際に一定の治療的効果を示せり工業化學の他の方面に於けるが如く藥劑に於ても還元成績體とすべき有効物質の水素化法施行せられ性狀の變化特に藥物學的作用の改修を得たり而かも此新しき操作により症狀に於ける影響のみならず病因驅除をなし得べき有効治療藥を發見せんとする努力は明かに認め得べし此目的の到達は先づ詳知せらるゝ傳染病に於てのみ期待し得べきは言を俟たず又アルカロイド或は他の有効植物成分の合成は二三の好果を得たり

然れども藥劑界に於ける此等の進歩は他方に於て多くの不快なる現象を伴隨す即ち全局に亘り明

かに抗争を生ぜり藥劑師に對する藥化學工業家の關係は竟に圓滑なるを得ず而して相互に接續的勢力の維持につき反訴せり藥劑師は適用形となれる製品溶液錠劑等の販賣増加を非難し工業家は代用品の換用により登記文辭及商品標の回避に對し抗争せり又疾病保險の醫師及藥劑師との撞着は一部分藥劑の通商と親密なる關係を有するものとす其他又醫師間に藥療上に於て敵視的暗流なきにあらず例へばサルバルサンに對し最も廣く公開的に行はれたる争に於て見るが如し自然療法醫及無免許醫に對する醫師の争は藥種商と藥劑師との間の利益衝突に於ける争と同關係なり近來藥劑師界に於ても外部に對し傭人と被傭人と關係益困難となれり

内科學會の藥劑調査委員は最初の規定に基く監視に對し唯從順するのみ而して種々の説明によれば聊か沈黙を守るに過ぎず今や近く嘗て述べたる原則に相應したる方法に於て積極的目錄Aが與へらるゝに至れるのみならず工業の發展に於ける原則の改良企畫せられたり醫藥の改良及其努力の歴史より得たる多くの教訓に基き前記の委員の盡力は藥品の混亂に對し政府の補助の必要なる充分の證據を與へたり恐らくは吾人現時の希望即ち新法律の制定に對する傾向は飲食物の法律に對する如き藥劑の法律を生ずるに至るべし蓋し此法律に依て同時に又藥品の官立試驗所設立に對する問題も解決するなるべし

新藥品形

Cellonsalben(獨國特許二六五五四一)はアセチールセルローゼの酒精溶液にしてDr. Beckmann(Berlin)の製造に係りサリチール酸劑の如き藥劑の含抱基礎藥なり塗擦の際半固形の軟膏は消滲し溶解せる藥物を皮膚中に滲入せしむ此軟膏製造の權利はMerk會社(Frankfurt a.M.)にして難溶或は不溶成分は膨崩せる澱粉と共に能く密和するなり Niveacreamは P. Beiersdorf(Hamburg)製にしてオ

イセリン及水の混合物よりなり軟膏基礎劑として使用す Concordia medica の Fundal は羊脂ワゼリン及水を含有す

新硬膏劑としては吸收性壓抵布をもてる創傷及接種防護綑帶 Traunaplast. 粘着性ラノリン含有の軟膏基礎にして氣中に於て硬化すべき Adhäsol-Drew 白色の絆創膏 Dermoplast グラチン含有の基劑よりの Doppelmondpflaster 新蒼鉛陶土火傷綑帶 Wisbala 等あり

Rud. Graf (Nürnberg) の防腐滅菌縫合及綑帶材料 (D.R.P. 266953) はゾルバーサムの添加により柔軟性及無菌性を致せるものなり

新避妊劑 Semori は Luitpoldwerke 會社 (München) の製品にして防腐性泡沫の發生により作用するが如し而して酒石酸、重曹、硼酸、ヒノゾール、アルミニウム、澱粉及泡沫生成物とも見るべき一種の蛋白性物質を含有す之れに對し創傷及體孔治療の消毒劑 (D.R.P. 259493. Angew. Chem. 26. II, 730.) を参照せよ、體質種々の物體の無菌被蔽に防腐性粘液を以てする法 (D.R.P. Ann. H. 54693) 25 Arnold Hahn (Berlin-Schöneberg) 及 Max Federer (Charlottenburg) の權利に屬し消毒劑 (フオヘマリン) 及ラミナル酸誘導體を水に溶解せるものにして以前より Norgine なる名稱にて販賣せり Bruck による Caviblen 療法は平滑にして硬き薄壁性の鞘を尿道に挿入するなり其鞘内には銀劑たる Uranoblen の如き淋菌撲滅藥を有す包被の疼痛後其作用の徴候を生ずべし Gutta mylkapsel は膠性オブラート囊にして滴狀物の攝取に用ふ

藥劑と器械との中間物と見るべきものに新痔ペッサリウム坐藥 Hages あり B. Braun の製品にして小栓を海綿板と連結し腸中に滑入することを防止し其傍に痔核を抑壓し微弱のペッサリウム作用を行ふ

新聾劑は Auratose は耳後に適用すべき新形の硬膏なり

Dr. Frankenstein の Augenschtube は硝子棒及軟膏管の連結なり即ち管に接し桿狀の硝子棒を裝結し軟膏の一定量を壓出す本器は F. Kripke (Neukölln) の製造に係るものなり

醫師の指及器械を潤滑にすべきものに Glycerine あり軟膏稠の水溶性軟膏様のグリセリン石鹼混和劑なり Tricarbin 或は Glycerbin 特許法により製せられたる炭酸のグリセリンエステルにして無品性水に難溶の白色粉末なり散布劑等に於て無害性稀薄劑として使用する

催眠劑、麻醉劑、局所麻醉劑

新鎮靜劑及催眠劑の製造には多くの特許法あり特に掲ぐべきものは J. P. Riedel (Berlin) のインワレリールグリコール酸のチモールエステル⁽¹⁾の製造 (D. R. P. 260471) 同社の纈草酸或はブROOM 纈草酸と薄荷腦龍腦異性龍腦一價フェノール (チモール) の如き治療的有要なるアルコール類とよりの結晶性無味無臭の化合物の製法 (D. R. P. 263018) A. Liebrecht の脂肪劑第一アミンの α -ブROOM 異性纈草酸誘導體の製法 (D. R. P. 261877) Roche の製品にて極めて容易に溶解すべき配糖體を有効成分とせる如く見ゆる器關葉體よりの固形催眠劑の製法 (D. R. P. 260481) なり

J. D. Riedel の新 Bornyval はインワレリールグリニール酸のボルニールエステル Phenoval は α -ブROOM インワレリールパラフェネチデン Valamin はアミールアルコールの異性纈草酸エステル Brophenin はブROOM インワレリールアミノアセトパラフェネチデン Somnisan 及 Bromsomnisan は纈草根の浸出物にして何れも茲に屬す

Veronal 及其誘導體にありてはデアルキルバルビツール酸誘導體の製法に關する E. Merck の特許法 (D. R. P. 258057 u. 265726) に屬す又同社の第三アルコールのウレタン類の製造 (D. R. P. 254472) 及

Arnold Voswinkel (Berlin) のベリコリールウレタンの誘導體の製法 (D.R.P. 266121 u. 247270) は催眠劑に屬す此外茲に屬すものとして Bruno Beckmann (Berlin) のブROOMヂエチールアセチールカルベミドの製法 (D.R.P. 262048) あり

新鎮靜劑 Diogenal はプロナルのブROOM誘導體にして鎮靜を目的とする凡ての神經病及プシコーゼに用ふ其催眠作用は極めて少し Heinz. の藥物試験によれば其毒力少くともプロナルより四倍弱し

C. Richter の Glykebrom はブROOM桂酸のグリセリドなり癲癇劑には Resenberg の Pikrostol あり dimethyloldiformyl-methenyltetramethylepentamin にして真空中百九十一二百度に熱するときは分解し Triformyltrimethylepentamin を生ず此分解產物は Neoleptol と稱しヒステリー神經衰弱及癲癇等に用ふ

阿片及モルヒネの代用としては以前より阿片の數種のアルカロイドよりなれる種々の新藥治療界に提供せられたり即ち斯くの如き配合劑は Pantopon 及其類似品 Omnopon, Isopon, Sumnopon 等にして何れも鹽酸鹽の形態にて全阿片アルカロイドを含有すパントポンの代用品として發賣せられたる Hoeckert u. Michalowsky (Berlin-Neukölln) の Opipon は其集成不均等なるがために Mannich 及 Schwedes 兩氏により排せられたり近來 Nealpon を命名し發賣せるは不變品なりと自稱せり阿片原料中に含有せる總アルカロイドの分離に關する改良法に就ては Basel の特許法 (D.R.P. 255899) を参照せよ耐久性スコポラミン液の製造に際し W. Straub (Freiburg) は多價性高級アルコホル (ニンニト) の添加を推奨せり (D.R.P. 266415)

ナルコチン及モルフィンの複鹽 Narcophin 及阿片鹽基の合理的配合物 Laudanum は醫學雜誌上有

利的に評論せられたり二或は數鹽基酸を用ゐてモルフキン及ナルコチン複鹽の製法 (D.R.P.264502) は (C.F. Boehringer & Söhne (Mannheim-Waldhof) の特許とすナルコチンとコデインとよりの Nar koteon は F.Trenka (Wien) の製品なり Koncordia (Beneš a. Rh) 製の Eumecoon はモルヒネ中毒の特効劑と稱せり本品は Maunich 及 Weemhuis 兩氏によればモルヒネ及サリチール酸曹達を含有す同様のモルヒネ代用劑 Trivalien はモルフキンコカインカフエイン等の纈草鹽の混合物なり C.H. Brink (Stuttgart) より提供せる新劑 Landopan Dr. Haas は明かにパントポン模倣品にして水溶性メコン酸鹽として治療の有効なる阿片の主鹽基を含有す特にロビ氏の試験により從來多く知られざりし阿片鹽基 Papaverin の提供を見るに至れり本品は胃腸等に於ける平滑筋肉の緊張を減ず又局所麻醉性を有し特に尿毒性血壓昇騰の治療に適す

Knoll & Co (Ludwigshafen a. Rh) 製の Parakodin はコデインの水素化により得らるゝなりデヒドロコデインの鹽酸鹽及酒石酸鹽 A. Fraenkel によれば鎮咳劑としてコデイン以上の多くの特効を有すとなり

催眠劑 Veropyrin はエチールモルフキン、プロナルナトリウム、カルモピリン等の混合物よりなれる一種のモルフキン誘導體なり治療的有用なる脂肪酸ハロゲンのモルフキンエステル製法 (D.R.P.236156) は Heyden 會社 (Radebeul) の權利なり此化合物に於てモルフキンのフェノール水酸基は容易に藥物的作用を呈す H.u.B. Oldenberg (Göttingen) の特許法 (D.R.P.260233) たるモルフキン屬の水素化鹽基は水素と膠様パラヂウムとの處理により得べし此新化合物は原體に比し價值多き性質を有す例へばヒドロモルフキンにありては持續性モルヒネ中毒を生ずべき危険を減少す

麻醉劑として使用せらるゝメントールエステルは Dr. Robert Meyer (Höchst a.M.) の特許 (D.R.P.

261228) なり從來此種の代表的製品としてデエチルアミノ醋酸メンチールエステル知られしが此新化合物はグリコ、ルメンチールエステルにして特種の麻醉作用の傍に多くの滲出物に好影響を呈し毒性微弱なり此等のメントール化合物と同様にオルトチモチン酸アセトールエステルも強局所麻醉効力を有す本品は Adolf Diefenbach (Bensheim) 及 Richard Zahn (Basel) の特許 (D.R.P. 25836) にして從來の麻醉劑コカイン屬に比し窒素を含有せざるは注意すべし而して水に不溶なるが故に治療上にはエトキシプロピオン酸メントールエステル中に溶解す商品名は Elymacetol なり

解熱劑及サリチール劑

頭痛劑 Kephaldon は Anselmino 氏によればアミノアセトパラフェネチデン、カフェイン、ピラミドン、及ブROOM水素よりなり日刊紙上大廣告をなせる Kephaldoltableten は Kephaldol-Stor-Comp (Wien) の製品にして Mannich, Schaefer 及 Zernik 氏によればフェナセチン、キニーネ、サリチル酸、枸橼酸等を含有す解熱劑の製法につき Höchst 會社の特許次の如し即ちアミノ交換性アリルピラツオロンのωメチール亞硫酸鹽の製法 (P.R.P. 263458) アミノ交換性アリルピラツオロンのωアルキル亞硫酸鹽の製造法 (D.R.P. 259577) 同時に驅蝕性及鎮靜性を有するヨード化及ブROOM化ピラツオロンの製法 (D.R.P. 254487) ペラアルキルオキシフェニールアミノアルキル亞硫酸鹽の製法 (D.R.P. 255307) 等之れなり此等の新化合物は動物試験に於て同時に解熱及麻醉作用を示せり

アスピリン及其代用製品の用途は尙絶えず擴大せられつゝあり
アスピリンの石灰鹽の製法は Elberfeld 色素會社の特許 (D.R.P. 253924, 255672, 255673) なりアスピリンのハロゲンアルキルエステルは鹽酸結合劑の存在に於てハロゲン交換性アルコホル及クロールアスピリンより得べく R. Wolfenstein の特許 (D.R.P. 258888, 245533, 246383) なる Katapirin は

ピラミドン及アスピリンの混合物 Alexipon は西伯利亞種松葉油を混じたるアスピリンのメントールエステル Adolan はリウマチスの特効剤にして、サリチール化合物及メントールを含める軟膏なり Haus Weitz (Berlin-Wilmersdorf) 製の新サリチール酸化合體はアルカリの存在に於てサリチール酸硼酸蟻酸の縮合 (D.R.P. 262328) にして水に容易に溶解し強防腐性を呈す Heyden 社のアセチールサリチール酸銨は Acetylina なる登録名を有す

新痛風劑 Atophan は化學的及藥物的關係に於て芳香列カルボン酸としてサリチール酸劑に屬すべきものなり

Schering 製 2、フェニールヒノリン 4、カルボン酸エステル (D.R.P. 267208) は皮膚より吸收せられサリチール酸エステルの如く痛風及リウマチスに對し局所的に用ふ前記の酸のアセチールエステル (D.R.P. Ann. F. 35430) 及其誘導體は無味にして容易に分解するが故に尿酸析出に對する作用に就て類似品中に卓越すアトフアンの改良品はアリルヒノリンカルボン酸とウロトロピンとの結合にして尿酸析出増加の傍新成分により尿酸の溶解續出を容易ならしむ本品は Heyden 社の製造なり Acitina はアトフアンのエチールエステルなり

呼吸器病劑

吐根の總アルカロイドは Dr. H. Byk の特許法 (D.R.P. 267219) にて少量のアルコホルを共用し有機性溶解劑を以て鹽類形として浸出しエーテルにて沈澱せしむることにより製し得べし帶褐色水溶性の微粉末にして吐根鹽基五十%を含有し Triopan と稱し發賣せり製造社の説明によれば本品一分は局方吐根二十分に相當す

新百日咳劑に於て Toluna I はドレスデン治療研究所の製品にして金硫黃、スルフォグワヤコール

カリウム、硫酸曹達、センナ葉、甘草液及ブルガリヤ菌の純粹培養物の混和物又 Folium H. はヘロイン、ヒドロピリン、及前記培養物よりなれりと稱す Hajek (Charlottenburg) 製の Pomoc は一種の植物性舍利別なり Pnigodin 社(Berlin)の Pnigodin は麥芽越幾斯及 Selaginell. lepidophyll 越幾斯よりなれり。ケルンの酸素療養所製の酸素喘息粉 Mapox は有効成分として過酸化マグネシウム礬砂及植物性添加劑を含有す

結核病劑 Enzytol は硼酸コリン化合物なりコリンの注射により放射線の生理作用を模倣し得るが故にコリンは又癌治療にも使用せらる本品は化學製造協會(Charlottenburg)の製造に係り其應用は先づ其細菌溶解性に基くなり

エーテル麻酔により生ずる唾液分泌の降壓に對しアトロピンの代用劑としてアトロピン硫酸現出せり現在の報告にてはアトロピンよりも毒性少く又迷走神經に對する麻痺作用少し本品は Roche の製造なり

Straub 氏はスコポラミン液を數ヶ月作用の減失なくして貯藏し得るためにマンニットを添加せり本液は Roche の製品にして Scopolanin haltbar Roche として發賣せり

肺炎菌感染に對し極めて好果を收めたるエチールヒドロクプレインは近來 Opticum basicum u. hy drochloricum なる名稱にて Zimmer 社(Frankfurt a.M.)より製造發賣せり

循環器病及消化器病劑

心臟病劑は例年の如く多數なり Elberfeld 社の Cymarin(D.R.P.255537) は Apocyni Cannabis indicae 流動越幾斯よりの有効成分にして心臟及腎臟に對しデキタリス劑と同様の藥物學的作用を呈す本品は以前 Apocynamarin-Neu.と稱せしものにして加奈陀大麻或は他の Apocynum 種の根より

結晶狀にて得べし

尙ヂキタリス代用品に熱帶亞細亞及亞弗利加に産する *Calotropis procera* (蘿摩科) あり L. Lewin 氏によれば其有効成分は乳液中に含るる *Calotropin* なり

其他此屬の藥劑に次のものあり Reis 社 (Frier) の *Cordalen* は純ヂキトキシン結晶溶液 Basel 社の *Digitolin* は主としてヂキタリン及ヂキトキシンを含み C.H. Burk (Stuttgart) の *Digipan* は前者に類似しヂキトキシンを含みたるもの G. Richter (Budapest) の *Adigan* は同様にしてヂギトニン及サポニンを除去したるもの J. Verfürth (München) の *Diginorval* はヂキタリス、モルフィン及纈草酸メントールの配合劑 *Zelluc* (Zürich) の *Digacaffein* はヂガーレン及枸橼酸カフェインの混合物なり 藥工業會社 (Frankfurt a.M.) の *Neurocardin* は胡椒科植物の根よりの樹脂を稱せるものを含有し心臟病及動脈變硬性に用ふヂキタリス屬に類似する配糖體は A. Grober 氏の試験によれば *Creus giganteus* 中アルカロイドと共に含有せらるゝが如し

麥角劑及其類似劑中一部の合成せられたるものにして茲に屬すべきものに Bayer 社製 *Tenosin* を特掲せんとす本品は麥角の有効鹽基パラオキシフェニールエチールアミン及ペタイミドアツオリールエチールアミンを含み適用的滅菌液として發賣せり Bürger の *Secalysat* はコタルニンを含める麥角の滲析物 Wenzel の *Ergoxanthin* は麥角流動越幾斯よりの橙黃色物質 Roche の *Préparat 197* は有効性アミン鹽基とゼカロンニとの配合劑 *Laboschin* の *Citostypan* はコタルニン及ヒドラスチニンの混合物なり

ヒドラスチニン及類似化合物體の合成に對する原料に關し二三の特許あり Homopiperonalamin の製法 (D.R.P. 254860u. 254861) N-Alkylacylhomopiperonylamin の製法 (E. Merck, Ann. M. 47407) Ho

mopiperonalamin 及アルデヒドより鹽基性縮合體の製法 (D.R.H. Decker, Hannover, D.R.P. 257138) ありベルペリンよりヒドラスチニシの製法に就ては E. Merck の特許 (D.R.P. Ann. F. 33472 及 D.R.P. 259873) を参照すべし

新藥物學試験に基き止血及滲出物の吸収に對し石灰鹽の應用を見るに至れり E. Merck の Calceine は皮下注射劑にしてクロールカルチウム 5% 及ゲラチン 10% を含有すゲラチンは自己既に止血性を有し刺激を除去し得るなり

新瀉下劑には Elberfeld 色素會社の Isizin あり本品は 1, 8 デオキシアントラヒノン及エモジン、よりなれり Helfenberg 化學製造所の Sennatin はセンナ葉の有効成分を含み及皮下的及筋肉的に使用せらる Knoll 社の Sennax は特許法 (D.R.P. 241805) にて得られたるセンナ葉配糖體を含有し錠劑及溶液として發賣せり Lucas 藥局 (Berlin) の Folliculin は特種の方法にて製せられたるセンナ葉製品なり

Passulax は果實劑に屬し糖菓形として葡萄果とセンナ葉とを含有す Mucagatose は蓖麻子油乳劑 Laxin, Laxinol, Laxativ, Laxaphen, Laxanin 及之れに類似の名稱はフェノールフタレイン含有劑なり

新膽石劑として Knoll 社の Cholsaure Strontium (D.R.P. 234530) ありコール酸は過剰のコレステリン析出の豫防劑として又ストロンチウムは膽嚢中炎症の降滅に用ゐらるゝなり Gele 社の Agobi Ⅲ はコール酸ストロンチウムの外にサリチール酸ストロンチウム及二醋酸フェノールフタレインを含有す膽石に對する其他の新劑次の如し

Gallosan は *Pirola rotundifolia* 及豆莢を含める茶劑 Gallisol は樺木テール、硫肝、及蓖麻子油より

の製劑 Gallisan は膽成分と下劑との配合 Durandol は脂肪油及テルペン油よりの混和劑 Cholesol は石鹼及下劑を含める丸劑 Cholosan は黒大根根越幾斯 Bilisan, Bilifer, Bilosin は何れも植物性下劑を含有す。

新驅蟲劑 Schepi は *Phytolacca abyssinica* の果實にしてサポニンを含有する特徴あり屢々洗滌劑として使用せらる H. Wienhaus 及 W.F. von Oettingen (Göttingen) 氏の特許法 (D.R.P. Anm. W. 40722) により觸媒の存在に於てサントニン或はサントニン酸鹽を水素にて處理するときは此等化合物の新還元物を生じ治療に使用するを得べし

止下劑 Resaldol はベンゾルチンベンツォイルカルボン酸エチールエステルにして難溶性コトインに類似する化合物なり

心臟劑及利尿劑として價值あるプリン屬中二三の新業績あり Karl Heinrich Wimmer (Bremen) の特許たる水製浸出物よりカフェイン及他のアルカロイドの製法キサンチン鹽基或は其アルカリ鹽をヒノリンカルボン酸と處理し皮下注射に適するテオブロミン、テオフキルリンの可溶性複合體の製法 (D.R.P. Anm. F. 35181, D.R.P. 264389) 等之れなり強力利尿劑 17-Dimethylgaunin を 1、メチールグアニンより製する方法は特許 (D.R.P. 262470) に屬しプリン屬の他の有効劑と異り痙攣を生ぜず注射後筋硬直を惹起せず其外直接メチール化によりグアニンより 1、7、デメチールグアニンの特許製法 (D.R.P. 264011) あり前年に於て既にキサンチン及其交換體のフォルムアルデヒド化合物の製法 (D.R.P. 254488) を記せり 1,1-Methyl-2,4-diamino-5-formylamino-6-oxypyrimidin はデメチールグアニン合成の際に於ける中間生成物 (D.R.P. Anm. F. 34540) なるフォルムアルデヒドを分解すべき物質とテオブロミンとの縮合體は Theoforn と稱し Dinefin の代用品として使用する

最後に植物界よりの新利尿劑を掲げんとす即ち Max Lorenz 合資會社(Berlin)の特製せる豆穀よりの茶劑之れなり

脂肪過多症に對する多くの藥劑中 Lepynol は稍見るに足るべきものなり本品は胡麻油中膠樣水酸化パラデウムの羊脂を添加したる溶液よりなり皮下注射をなすときは著速に脂肪の減失を呈す此現象は膠樣金屬の酵素作用に基く燃焼として説明すべきものなり

新糖尿病劑に次のものあり W. Birkholz(Berlin)製の Sucarless は杜松子豆科の種子及カ、オ末の混和物 Schäfer 氏の Nährsalz は磷酸曹達、食鹽、枸橼酸曹達、及鐵、石灰、苦土等の磷酸鹽の混和物、Keller(Berlin)尿崩患者用飲料 Diabex はボルド葉(Boldoblätter)よりの錠劑、Grundmann の Diabetikeressenz は植物性浸出物を加へたるヨードカリウム液、Grundmann の Diabetikeressenz は植物性浸出物を加へたるヨードカリウム液、Grundmann の Diabetikeressenz は豆穀セシナ葉ブレンネッセル葉(Brennesselblätter)及他の植物成分よりなれるもの Sinemellit錠は犬母(Heideeibee)、ボルド葉、過酸化マグネシウム及酵母よりなれり

今年度に於ける痛風劑には新業績少しアトファンに類似するものに Acitrin 及 Synthalin あり前者はフェニールシンコニン酸エチルエステル後者はピペロニールアトファンのメチルエステルなり尙此外アトファンより誘導したる新劑に關しては解熱劑及サリチール劑中に説述せり其他ピペラチン、過酸化マグネシウム植物性末よりなれる Li-ii 對(Dresden)の Urizongichtsalz 及 Gichtosint-Brunnenkontors (Berlin)製の Gichtosint 製劑何れも茲に屬す Gichtosint 軟膏はサリチル酸メチルエステル、メントール、樟腦、イヒチオールを Gichtosint 石鹼はサリチル酸メチルエステルを Gichtosint 錠は種々の鹽物鹽(少量のリチウムもあり)を含有す(未完)